

「ながさき就職氷河期世代活躍支援プラン」に関する取組状況

取組年度	令和4、5年度	
支援対象者	(3) 社会参加に向けた支援を必要とする方（ひきこもりの方等）	
目 標	<p>【第1ステージ】 当事者やその家族の希望に応じ、地域における居場所の整備、その他対象者の状態に合わせた支援を行うための多様な取組を推進し、社会とのより太いつながりが生まれることを目標とする。</p> <p>【第2ステージ】 ひきこもりの状態にある方やその家族が容易に相談できる体制を明確化することで、福祉的な支援を通じ、当人の社会参加につなげることを目標とする。</p>	
	K P I 項 目	目 標 値
第1ステージ	県内全市町での地域PFの設置	21市町
第2ステージ	県内全市町でのひきこもり相談窓口の明確化及び周知	21市町
【令和4年度取組状況及び令和5年度取組概要等】		
<p><令和4年度取組状況></p> <p>(福祉保健課)</p> <p>1. 相談支援体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自立相談支援機関等の関係機関が参加する支援会議等において、支援対象者の情報共有や個別支援課題の検討等を実施。 ・ 県所管(小値賀町を除く7町)自立相談支援機関へアウトリーチ支援員等を配置し、ひきこもりの方等に対する訪問支援を実施。 <p>2. 人材養成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活困窮者自立支援制度人材養成研修を1/12～ 13に実施。 <p>【目的】 市町が実施する生活困窮者への支援の推進と質の向上 【対象者】 生活困窮者自立支援制度各種事業に従事している職員 【参加者数】 39名 【主な内容】 ひきこもり支援に関する講義やグループワークによる事例検討等</p> <p>3. 就労に向けた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自立相談支援機関に就労支援員を配置し、就労に関する一般的なアドバイスやハローワークへの同行支援等を実施。 ・ 就労に向けた準備が整っていない方に対して、日常生活自立、社会生活自立を目的として、基礎能力の形成から支援する就労準備支援事業を実施。(13市町) また、就労準備支援事業を未実施の市町に対し、実施に向けた検討を依頼。 <p><令和5年度取組概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記1～3の取組を継続 		

<令和4年度取組状況>

(障害福祉課)

1 相談支援体制の充実

- ひきこもり地域支援センターにおける個別相談（面談、電話、訪問）の実施

2 ひきこもり支援関係機関間の連携強化・資質向上（長崎こども・女性・障害者支援センター実施分を記載）

- 保健所担当者会議・研修会

日時：令和4年6月6日(月)

- ひきこもり支援関係者スキルアップ研修会

日時：令和4年12月9日(金)

対象者：ひきこもり支援にかかわる保健、医療、福祉、行政等の関係者

参加者：185名

- 長崎県ひきこもり支援連絡協議会

日時：令和5年1月16日(月)

3 家族および当事者支援

- ひきこもり地域支援センターで家族教室、家族の集い、当事者支援を実施

4 調査・研究（長崎こども・女性・障害者支援センター実施分を記載）

- ひきこもりの長期・高年齢化と「8050」世帯に関する実態調査 報告書作成

- ひきこもり支援事例集 作成

<令和5年度取組>

上記1～3の取組を継続

K P I 項目	実績累計	進捗率
県内全市町での地域PFの設置	21市町	100.0%
県内全市町でのひきこもり相談窓口の明確化及び周知	13市町	61.9%

※令和5年5月末時点の実績

	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績
第1ステージ	7市町	1市町	13市町	13市町
第2ステージ				